

たくましく 村山苑

ふじみ保育園・園だより 2023年 1月4日 399号

東村山市富士見町 2-7-5
社会福祉法人 村山苑
ふじみ保育園

TEL : 042-394-9936

FAX : 042-393-6016



(1歳児)

新年を迎えて

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく、お願い申し上げます。
昨年もコロナ渦がおさまらずでしたが、どのように感染するのかを把握し、感染拡大防止の対応を行いつつ、子どもたちの豊かな活動を出来る限り実現してきました。保護者の皆様には、ご理解とご協力いただき心より感謝いたします。

新種のウィルスは、一旦は感染が爆発的な脅威を振るいますが、だんだんと弱小化していく傾向があります。コロナウイルスもやがて、インフルエンザと同様な扱いになりそうです。今年もウィズ（with）コロナでしっかり対応しつつ、豊かな活動を保障していきたいと思っています。

昨年の暮れに「グリストラップ」という厨房から出る汚水層の掃除をした時に、1ヵ月分の油の塊がビッシリと浮いており、「こんな見えないところで、下水に流さず頑張ってくれていた縁の下の力持ちだ!」という驚きと「ご苦労様です!有難うございます!」と「グリストラップ」という仕組みを考案した方たち、造ってくれた方たち、いつもお掃除をしてくれている調理の方たちに思わず感謝しながら網で油や腐ったカスをすくいました。この作業を丁寧に行うことは、正にSDGsに繋がる!そして、どの様な作業でも、嫌々行くと「雑用」になるけれども、一つひとつ感動しながら向き合う事で「真心がこもったお仕事」になるということに気づかされました。思いを変えることで、見える世界がちがってくるのです。これは全ての出来事に通じる事ではないかと感じています。

そこで、今年のテーマは、「一つひとつのことに真心を込めて笑顔で向き合う」と改めて心に決めました。以前から、そのような考えは、根っここのところであったのですが、今年はこれだ!とビビッときた、瞬間でした。

さて、『今年も、みんなが元気で幸せに過ごせますように』と恒例の新年のお祝いを11日(水)に行います。獅子舞や太鼓などを職員が披露し、1年の無病息災を願います。「みんなが元気に過ごせますように!」と子どもたちは頑張ってお獅子に頭を噛んでもらいます。

令和4年度もあと残すところ3ヵ月。大きな病気に負けないよう、体調管理には充分気をつけていきたいと思います。

1月28日(土)は、一昨年度から年長児のみのお楽しみ発表会を開催しております。子どもたちが、今までの積み重ねてきた保育の発表を行い、くすのき組最後の懇談会を行います。又、各クラスの最後の懇談会も1月から2月にかけて下記のように計画しております。今から予定に入れておいてくださいますよう、よろしくお願い致します。

園 長 山城 一予



1月の予定



今月のサークル活動

今月もお休みします。

今月の地域活動

- 11日(水) 新年のお祝い
- 18日(水) 健康体育
- 19日(木) 誕生会
- 24日(火) たんぽぽ懇談会 13:00~13:50
くるみ懇談会 14:00~15:00
- 28日(土) くすのき お楽しみ発表会
くすのき懇談会 10:30~11:30
- 31日(火) 健康体育



- 2月2日(木) まつぼっくり懇談会
14:00~15:00
- 14日(火) たけのこ懇談会
14:00~15:00

♪紙芝居屋さん(南台公園)

1月はお休みです。

次回は、3月14日(火)
です。お楽しみに!

園医健診

27日(金)
午後



☆派遣職員：須藤亜樹子さんが12月28日で任期満了になりました。

☆1月30日(月)~2月13日(月)に実習生、白梅学園短期大学2年生

たかはしくらん

高橋玖蘭さんが、たけのこ組に入ります。よろしくお願いします。



今年度もあと残すところ3か月となりました。

1月~3月にかけて、各クラス最後の懇談会を予定しています。人と人は、顔を合わせ語り、目と目を合わせて言葉にならない表情で語り合う事で、関係が深まり心が繋がっていくものだとつくづく感じるこの状況です。全員が顔を合わせて一年を振り返ることのできる、貴重な時間になるかと思います。参加の際はマスクが必須ですが、感染対策に充分努め開催したいと思います。

クラスからは、一年を振り返り、次年度に向けてのお話しさせていただきます。お忙しい中、又、時間のご協力等のお願いもありますが、参加をお待ちしています。

村山苑の基本理念

村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことのできる福祉サービスを提供することである。



ふじみ保育園 保育理念

- 1、子ども一人ひとりを尊び、すこやかな育ちを支えます。
- 2、保護者の方々とのパートナーシップを大切にします。
- 3、地域に貢献します。



たんぽぽ

今月の目標

・あそびの中で友だちと関わる

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

クリスマスの製作をしました。指先を使ってシールやポンポンを貼り付けます。最初はのりやシールが手につくのが嫌で、もう一方の指で取ろうとしたり、体になすりつけたりしていた子どもたち。何回も行うと少しずつ慣れてきて、台紙から少し剥がしたシールを渡すと親指と人差し指を使いペリッと剥がして、画用紙やケースに貼り付けていました。ペタペタと沢山貼って、世界に一つだけのクリスマスの作品が完成しました！

手先や指先を使ったあそびも、沢山取り組んでいこうと思います。



たけのこ

今月の目標

・外あそびを楽しむ。
・友だちと関わってあそぶ。

手先が器用になってきた子どもたち。クリスマス製作では、たくさん手先や手全体を使って製作を楽しみました。製作の準備をしていると”なにになに？”と興味津々で集まり「やりたい！」「やる！」と意欲も満々。クレヨンや絵の具、お花紙、毛糸、フェルト等々…色々な素材に触れました。

クレヨンでぐるぐる描いたり、紙を丸めたり、指先を使って毛糸を穴に通したり、どの製作も楽しそうに取り組んでいました。フェルトの毛糸通しは、なかなか細かい作業でしたが、集中して取り組む姿、上手くできなくても何度も挑戦する姿に成長を感じた瞬間でした。

今年度も残り3ヶ月。これからの成長がますます楽しみです！



くるみ

今月の目標

- ・簡単な集団あそびを楽しむ。
- ・戸外で十分にあそぶ。

お友だちと一緒にあそびたい！という気持ちでいっぱいのかくるみさんは、「いっしょにあそぼう！」と、子どもたち同士で声をかけ合ってあそび出しています。10月頃より始めた、集団あそびの“むっくりくまさん”お友だちと一緒に逃げることや、追いかけてこすることが本当に楽しいようで、グラウンドや、お散歩先でも「むっくりくまさん、やろうよ！」と、やる気満々です！

歌詞やリズムを覚えてからは、お部屋の中でも口ずさんでいるんですよ。

これからも、色々な集団あそびを取り入れて子どもたちと一緒に、皆であそび楽しさを共感していきたいなと思います。



まつぼっくり

今月の目標

- 力を合わせてひとつの事に取り組む
- 戸外あそびを楽しむ。

まつぼっくりのお部屋から見える柿の木を見て、「アレ、食べられルノカナ？」と気になった子がいました。園長先生に尋ねてみると、「園庭の柿は食べられるよ。グラウンドにある柿は渋柿だから、干したら甘くなるんだよ！」と教えてくれたので園庭の柿とグラウンドの柿を採ることに決めました。園庭の柿は全部で13個採ることができたのですが、いくつか鳥が食べている物も…すると、「コレハ、鳥サンノ柿ダカラ、食べチャダメダヨ！返シテアゲヨウ！」と声がありました。みんなでどうしたら食べてくれるのか考え、園庭に出る階段の所に結んでおくことに決定！それから毎日柿の様子を見ては友だち同士でやりとりを楽しんでいる子どもたちです！少し前に1つ柿がなくなっていて「鳥サンガ来タノカナ!?」と大盛り上がりだったのですよ！

子どもたちの思ったことを一緒に考え、楽しむことが出来ました。



しいのみ

今月の目標

- ・力を合わせてひとつの事に取り組む
- ・戸外あそびを楽しむ。

ある寒い朝、園庭の築山に霜柱ができていたのを発見。まっすぐに並んだ氷の柱にすっかり魅了された子どもたちは、クラスの絵本に霜柱の作り方が載っているのを発見。さっそく挑戦してみました。

水を含ませた土をカップに入れて、冷凍庫に入れてみましたが、土はカチカチに凍り、霜柱になっていません。「外が暖かいのかな」「カップが小さいからかな」と眉間にシワを寄せ推理します。成功するかわからないワクワクで、「次いつやる？」と再挑戦を心待ちにする子どもたちです。



くすのき

今月の目標

- みんなで話し合ったり協力しあう。
- 表現活動を豊かにする。

“くすのきとてんぐの話”を作ったお友だちがみんなにその話をする、興味津々で聞いていました。話しが途中で終わっていたので、みんなで作することを提案すると、目をきらきらさせて「やりたーい」と言い、お話作りが始まりました!!はじめに登場させたい人物の話し合いをすると、かっぱ、ひとつ目小僧、魔女などぞくぞく名前がでてきました。次に内容作りを始め、「仲間になればいいんじゃない」「かっぱに乗って川を渡れば」などお話がどんどん膨らんでいき、素敵なくすのき組オリジナルのお話が出来ました。1つのことをみんなで話し合い、素敵なものを作りあげる頼もしいくすのきさんです。



SDGs 目標 11 ～住み続けられるまちづくりを～



ふじみ保育園は「地域に貢献します」を保育理念のひとつとして掲げています。地域支援として、紙芝居屋さん、プレママ体験、園庭開放、親子で手作りおもちゃ作り等を行なっています。又、保育所体験等地域に向けての広報誌「ふじみのひろば」にてお誘いし、保育園での行事にも参加して頂き、地域の在宅家庭の方との交流や関わりを持っています。

地域の方との繋がりを大切に、その時代、その時の状況にあったことを企画し、今後も地域活動を提供していきたいと思っています。

